

## アクセスマップ



(公財)木原記念横浜生命科学振興財団は、学术交流及び学術奨励を行うとともに、生命科学における大学や研究機関と産業界等との共同研究の組織化を推進し、その有機的連携を図ることをもって、生命科学の振興とその応用による産業の活性化に寄与することを目的とする横浜市の外郭団体の公益財団法人です。

お問い合わせ  
**公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団**  
 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6 横浜バイオ産業センター  
 Tel.045-502-4810 Fax.045-502-9810  
 E-mail ybic@kihara.or.jp URL <http://www.kihara.or.jp>

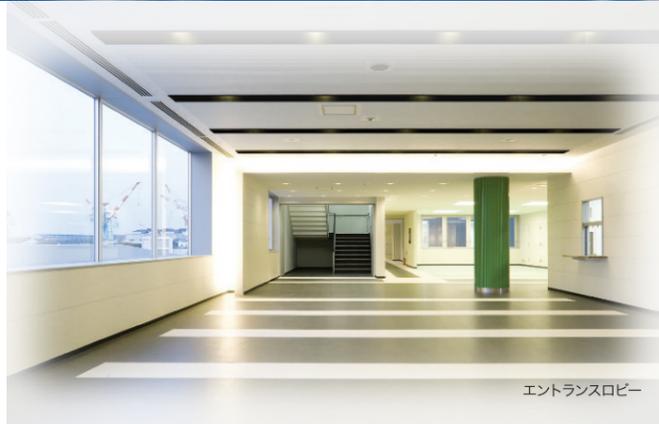
バイオ関連の新技术を目指す企業向けレンタルラボ・オフィス

# 横浜バイオ産業センター YBIC



公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

# Yokohama Bio Industry Center (rental lab & office) supports 24-hour R & D



エントランスロビー

## ■ 新規ビジネスの展開が期待できる立地環境とサービス提供

本施設は、横浜サイエンスフロンティア地区(横浜市鶴見区末広町)に立地します。近隣には、「理化学研究所」や「横浜市立大学連携大学院」、研究開発プロジェクトが入居する「横浜市産学共同研究センター」、新技術・新事業展開を目指すベンチャー企業等が入居する「リーディングベンチャープラザ」があり、バイオ関連の研究機関・企業が集積しているため、新たな連携、新たなビジネスチャンスが期待されます。

また入居企業の皆様には、(公財)木原記念横浜生命科学振興財団が、共同研究のコーディネートやバイオアドバイザーによる相談、各種セミナーの開催など、様々なサービスを提供します。

## ■ 施設概要

名称	横浜バイオ産業センター (略称: YBIC)
所在地	〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6 TEL 045-502-4810、FAX 045-502-9810
施設規模	鉄骨造2階建 延床面積 約6,000㎡
仕様	実験室仕様(バイオ研究室)、事務室仕様(居室)
賃貸区間	【実験室】24室(57㎡~500㎡、標準ロット約100㎡) 【居室】15室(45㎡~110㎡、標準ロット約50㎡)

## ■ ご入居について

入居条件	(1)バイオ関連の新技术・新製品開発、新分野進出を図るため事業所を必要としている研究開発型企業を対象とします。 (2)P3実験、P4実験、レベル3以上の病原性微生物等の扱いは禁止とし、動物実験についてはマウス、ラット等小動物に制限しています。 (3)他の入居者の事業活動に支障を及ぼす振動や騒音等を生じる機器等は使用できません。
入居審査	(公財)木原記念横浜生命科学振興財団の入居審査会で審査し、入居者を決定します。
入居期間	入居期間の制限はありません。
保証金	保証金は賃料相当額の6ヶ月分です。
その他	(公財)木原記念横浜生命科学振興財団のURLに入居者募集案内等が掲載されていますので、ご覧ください。詳細については、当財団にご連絡ください。



■ ..... 実験室 ■ ..... 居室 ■ ..... 会議室(共用)



\*建物1階部分は、北部第二水再生センター水処理施設です。(研究開発施設ではありません)



リフレッシュコーナー



会議室



ホワイエ



打合せ室



居室(100㎡タイプ)



実験室(100㎡タイプ)

## ■ 共用・付帯設備

1. 駐車場(有料49台)、バイク置場(有料13台)、駐輪場(無料26台)、危険物倉庫(有料12カ所)
2. ホワイエ、展示スペース、喫煙スペース(屋外)、リフレッシュコーナー(2カ所)
3. 会議室約50㎡(12~24名):1室  
打合せスペース約10㎡(2~6名):2室、約20㎡(8~12名):2室
4. エレベータ(乗用15人乗):かご寸法W1600×D1500×H2250、出入口W900×H2100
5. その他 供給電源は高圧電力(6.6KV)本線・予備線の2回線引込み

## ■ 施設スペック

	実験室	事務室(居室)
天井	化粧石膏ボード CH3,000	化粧石膏ボード CH2,700
壁・柱型	石膏ボード、ペンキ仕上げ	
床及び積載荷重	2階 コンクリートスラブにビニル床シート貼(溶接工法)、中木同材立上	2・3階共通 タイルカーペット OAフロア(H100下地) RC床積載荷 300kg/㎡
	3階 OAフロアH300、下地ビニル床シート貼(溶接工法)、中木同材立上、床点検口2カ所、RCスラブ塗膜防水	
	2・3階共通 RC床積載荷重 500kg/㎡	
窓	3連引込みアルミサッシ(透明ガラス、ブラインドボックス付)、アルミ製扉(W850×H2,100窓付)1カ所	引分けアルミサッシ(透明ガラス、ブラインドボックス付)
出入口扉	両開き鋼製扉(W1,700×H2,400)	片開き鋼製軽量扉(W850×H2,100)
電源容量等(空調、照明含)	単相100/200V:供給容量250VA/㎡ 3相200V:供給容量200VA/㎡	単相100/200V: 供給容量200VA/㎡
コンセント	7ヶ所/100㎡タイプ 5ヶ所/50㎡タイプ	6ヶ所/室
照明・照度	直付下面開放32W Hf蛍光灯2灯用18台程度600Lx	下面開放32W、 Hf蛍光灯2灯用 10台程度600Lx
空調設備	外調機+空冷パッケージエアコン方式(テナント毎に空調機設置、温度調整可)	
都市ガス	2・3階バルコニー梁下に低圧ガス本管敷設 2階実験室 3階バルコニー梁下 3階実験室 3階バルコニー床上バルブ止	
給水	●バルコニー梁下に各実験室に量水器(口径20mm)を設置 ●給水管天井立下100mm、バルブ止め 3ヶ所/100㎡タイプ、2ヶ所/50㎡タイプ	なし
実験室用実験排水	実験排水口 3ヶ所/100㎡タイプ、2ヶ所/50㎡タイプ	なし
実験室用一般排水	一般排水口2ヶ所	なし
実験廃液等	実験廃液はテナント毎に業者委託の処分	
電話回線	内線電話 各室1台 外線電話 テナント負担で工事・設置	
テレビ共聴	なし	UHF、BSアウトレット1カ所設置
情報コンセント	各3ヶ所に取り出し口を設置(配管のみ)	